

* 編集後記 *

本号では「展望」として社会資本（施設）の改修とマネジメントへの展開について、毛利栄征様に執筆して頂きました。また I G S 理事会報告や比較的新しいジオシンセティックスの用途展開に関する技術報文も 2 件掲載いたしました。

原稿を執筆いただきました方々、編集にご協力いただいた皆様にはお礼申し上げます。

展望にも見られますように日本の公共的社会資本はこれから維持管理・補修・更新の時期を迎えます。また、異常気象が続く中、自然災害防止について考慮した対策も必要となってまいります。

I G S の運営体制も見直され、今後より一層ジオシンセティックスの新たな展開、利用が加速されることを期待します。

本号担当：石川雅洋、西村淳、川島則子

I G S 日本支部編集委員会(名簿)

委員長	木幡 行宏	室蘭工業大学大学院工学研究科暮らし環境系領域社会基盤ユニット
幹事	西村 淳	三井化学産資(株) 環境資材事業部
幹事	梶尾 孝之	太陽工業(株)国土環境エンジニアリングカンパニー 事業開発室
委員	内村 太郎	東京大学大学院工学系研究科
委員	荻迫 栄治	清水建設(株)技術研究所
委員	小浪 岳治	岡三リビック(株)技術部
委員	高橋 真一	(株)大林組技術研究所
委員	川島 則子	(株)クラレ 東京繊維資材部
委員	原田 尚幸	(株)錢高組技術本部技術研究所
委員	平川 大貴	防衛大学校システム工学群建設環境工学科
委員	土橋 和敬	前田工織(株)技術部
委員	石川 雅洋	東洋紡績(株)スパンボンド事業部

I G S 日本支部会員現在数 (2010年10月末現在)

個人会員 226名 学生会員 25名 特別会員 19社 合計 270名

平成22年11月30日

ジオシンセティックス技術情報 (国際ジオシンセティックス学会日本支部・会誌) Vol.26, No.3

発行：国際ジオシンセティックス学会日本支部

〒112-0011 東京都文京区千石4丁目38番2号 (公益社団法人 地盤工学会内)

事務連絡：〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255

埼玉大学地圏科学研究センター 桑野研究室内

TEL 048-858-9239 FAX 048-858-9239 E-mail iju@jcigs.org